

## 懐かしくて新しい みんなの“おばあちゃん家”

3年前に閉店した、谷保最後の畳屋さん「西野製畳店」。空き家になっていたこの場所が、土間と縁側、小上がりの畳の部屋があるまちの寄り合いどころとして、2020年夏に再オープン。

ここは店主の日下文世さんが生まれ育った実家でもありました。

「また谷保で暮らしたい、という妻に連れられ、墨田区から引っ越してきました。初めてここに来たときに、近所の人たちがふらっとお茶やお酒を飲んだり、編み物教室をしたりと自由気ままに過ごしていたおばあちゃん家を思い出し、あの空間を再現したいというイメージが湧いたんです」と夫の竹彦さん。文世

さんの谷保愛に竹彦さんの思い出を重ねて、昭和の空気感が薫る空間へとリノベーション。

オープン間もなく、文世さんの古い知り合いをはじめ、徐々に近所の人が寄り合うように。絵が得意な学生さんの似顔絵屋、文世さんの駄菓子屋、落語会などのイベントを催す日も。ソーシャルワーカーでもある竹彦さんは、この場所を地域福祉に役立てたいとも考えています。

「地域の人と一緒に、ここでできることを考えていきたい」と日下さん夫妻。生まれたばかりのおばあちゃん家、みんな育てていきませんか？

1. 店主の日下文世さんと竹彦さん。2. ある日の土間の様子。3. 昔懐かしい駄菓子も。

### 谷保のネオおばあちゃん家 (元西野製畳店)

国立市富士見台 1-47-2  
\*谷保駅北口から徒歩5分  
オープン日はInstagramからご確認ください。  
@yaho.neo



## くにたち Information

インフォメーション

### 自治体初の新書シリーズ！ 『国立新書』発売中

国立市らしい先進的かつユニークな取り組みを、市内外に発信するべく、手に取りやすい新書サイズの書籍が国立市から出版された。そのとき伝えたいテーマに絞り、年1~2回のペースで発行予定。2020年春に発行された「創刊準備号」では、市政の取り組みや想い、国立の歴史や文化を幅広く紹介している。

価格:660円  
発行部数:2000部  
旧国立駅舎などで発売



### 『こども・わかものくにペディア』 第2版 配布中！

「こんな時はどうしよう？」を助ける、市内43の「居場所」やサポートをマップ化。学んで、遊んで、みんなでごはん、困っているときは相談できるところがひと目でわかる。公民館など公共施設で無料配布中。国立市役所Webサイトからはダウンロードでき、紹介動画も見られる。



問合せ:国立市公民館  
☎042-572-5141

あなたの「まち活」  
応援します！



# くにたち プラムジャム通信

Kunitachi  
PLUM JAM-NEWS

- ▶ P1 Cover story 認定NPO法人 ジャパン・カインドネス協会 ▶ P3 「ごぜん塾」講座、開催中！
- ▶ P2 会員紹介 ▶ P4 ふじみなヒト×コト「谷保のネオおばあちゃん家」
- ▶ P3 コロナ禍を超えて ▶ P4 くにたち Information

発行 ▶ くにたち地域コラボ

### Cover story

## 「ゆび募金」からはじめよう 自動販売機でカンタン寄付！

認定NPO法人 ジャパン・カインドネス協会



環境にやさしい真っ白な機体が目印。寄付先は、真ん中のパネルに表記。寄付の合計金額を確認できるQRコードも。

諸外国と比べると、日本の寄付の敷居はまだまだ高い。寄付がもっと身近になるよう、ジュースを買うだけで寄付ができる自動販売機「ゆび募金」のしくみを考案したのが、2017年に国立市内でも数少ない「認定NPO法人」\*を取得したジャパン・カインドネス協会(創立1997年)だ。

飲料1本ごとに、自販機の設置先オーナーから1円、賛助会員の飲料メーカーから1円、計2円が寄付先の公益非営利団体に届く。自販機を設置したいオーナーは、設置からその後全てを協会に任せることができ、寄付先をオーナー自身が選ぶこともできる。

「地域貢献、社会貢献への想いを持つオーナーさんに、少しでもゆび募金のことを知ってもらえたら」と、事務局長の亀岡加奈枝さん(写真右)

とマネージャーの渡辺かおるさん(写真左)。自販機オーナーが地域で活動する団体を寄付先に指名すれば、地域内での寄付の循環も生まれる。

今年から新たな取り組みとして、がんサバイバーの女性向けヨガ教室「Can+s Yoga」もスタート。コロナ禍でオンライン開催となったが、「遠方からも参加いただき好評でした」とのこと。9月1日には小・中学生が無料で通える学習支援スペース「くにたち Cozy Space」がオープン。休校が長引いた子どもたちにとって、学校以外でも勉強を見てもらえる嬉しい取り組みだ。(詳細はWebにて)

\*一般のNPO法人よりも高い公益性が求められ、法人として寄付金控除の対象になる。

\*国立市内の自販機は現在3つ(内1つは企業敷地内)。国立さくら病院提携駐車場/国立市東2-2-9、ジャパン・カインドネス協会のビル入口

Information  
[場所] 東京都国立市中  
1-18-41 栄ビル301  
[電話] 042-571-2233  
[Web] jkkyoukai.com



### WEBで情報発信中！

会員からのお知らせも随時発信できます。ぜひ、情報をお寄せください。

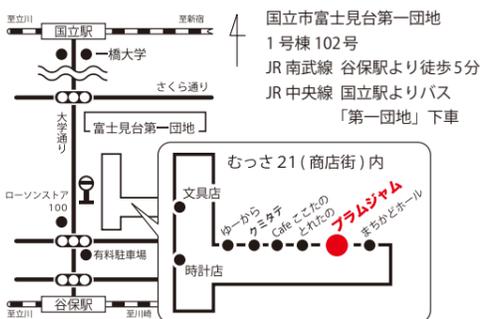
<https://www.kunitachicollab.com/>

### 活動メンバー募集中！

地域を拠点にあなたのやりたいこと、できることって？居場所づくりから、さまざまな市民活動のご紹介などご相談、お問い合わせをお待ちしています。



プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」が運営および拠点とするコミュニティスペースです。会員登録すれば、打ち合せや会議、教室、仕事場としての利用が可能です。どうぞお気軽にお越しください。



2020年度の新規会員  
(2020年1月~9月入会)  
年会費:正会員2,500円  
利用会員500円

#### 利用会員

- 認定NPO法人 ジャパン・カインドネス協会
  - オッチアート工房
  - 谷保ネオおばあちゃん家
  - 月末ダイマーズ
  - ストーリーテリング愛依の風
  - 野原の通信社
  - ロザルパの楽しいイタリア語
  - 国立CGもくもく会
- \*この他に、2名が個人でメンバーになりました！

会員紹介 Pick Up!

かつて経験したことのない日々が続く2020年。それでもお互いに支えあい、人々を元気にする活動をご紹介します。



国立発のフードパントリー 銀風工房

月2回、谷保駅近くで開かれる「国立パントリー」では、日本初のフードバンク「セカンドハーベスト・ジャパン」と連携し、まだ食べられるにもかかわらず様々な理由で廃棄される食品を、経済的貧困やコロナ禍での失業により食べ物に困っている人へ配布している。

運営しているのは、コープスタイルメンバーと呼ばれる人々。コープとは「共同体」という意味で、自らもパントリー利用者である10名ほどがグループになり、食品の仕分けから配布、受付や事務作業などを協力して

行っている。「国立パントリーを始めて3年、最初はバラバラだったけれど、今では家族のような絆が芽生えています」と、責任者の田中真理子さん。田中さんは画家でもあり、自らのアトリエ「銀風工房」では「習うのも見るのもお金がかかるアートに、もっと気軽に触れてもらえたら」と、メンバーの子どもたちが通える無料の絵画教室や音楽教室を開催。コロナ禍の苦しい状況下、心豊かにいられることは困難を乗り越える原動力になるはずだ。

1・2. パントリーの準備中 3. 中東の珍しい楽器に触れられる音楽教室。

Information

国立パントリー  
 [開催日] 毎月第1・3月曜日(祝祭日休み)  
 [受け取り時間] 14:30~15:30  
 [場所] 国立市富士見台  
 \*身分証(パスポート、運転免許証、健康保険証など)持参  
 \*食品の寄付(新鮮野菜なども大歓迎)、配布場所の提供など、ご協力くださる方募集しています。  
 利用条件や申し込み方法はHPをご覧ください。  
 [WEB] <http://2hj.org/>  
 [メール] [shien@2hj.org](mailto:shien@2hj.org)  
 f 銀風工房



「旧国立駅舎」を起点にまちを歩こう! NPO法人国立市観光まちづくり協会

2020年春、大正15年に創建された「旧国立駅舎」が、当時の姿で国立駅前に復元された。現在はベンチのある広間、展示室、そして、案内スタッフが常駐するまち案内所となっており、国立市の委託を受けてその運営を担うのが「国立市観光まちづくり協会」だ。

「旧駅舎を起点に市内の魅力的な場所を“回遊”して楽しんでもらえたら」と、案内スタッフの職員久美子さん。案内所では、美味しいランチや子どもと一緒に遊べる場所、まちの歴史など、国立市内のどんなことで

も気軽に尋ねることができる。7年前に発足した「くにたち観光案内所」による観光ツアーでは、コロナ禍で半年間の休止を経て、9月からは月2回程度、旧駅舎出発のガイドウォークとして再開する。市内でのドラマ・映画のロケのサポートを行う「国立市フィルムコミッション」のHPも手がけており、ロケ地やロケ弁の提供、エキストラ出演者として簡単に登録することもできる。「まちを楽しむ人を増やす」協会の取り組みは、地域情報サイト「くにたちNAVI」へ!

1. 三角屋根の旧国立駅舎 2. 観光ツアー中の様子 3. まち案内所のスタッフはみんな国立在住。

Information

旧国立駅舎 まち案内所  
 [場所] 東京都国立市東1-1-69 (JR国立駅南口)  
 [時間] 平日10:00~19:00/休日9:00~19:00(広間は平日7:00~22:00/休日9:00~22:00)  
 [WEB] [くにたちNAVI](http://kunimachi.jp)  
<https://kunimachi.jp>  
 国立市フィルムコミッション  
<https://kfc.tokyo/>

コロナ禍を超えて

この春からさまざまな市民活動が停滞を余儀なくされ、人と人をつなぐ居場所もほとんどが一時閉鎖に。会員のみなさんは今、どんな工夫でこの状況を乗り越えているのか、その一端をうかがいました。

早くみんなに会いたい

いつもなら部屋いっぱいの子もたち。笑い声がはじけて、夢中で取り組むビーズ細工、楽しいおしゃべり…。全部無理になってしまったけど、月に1~2回、たまご広場での小さなイベントに合わせて、駄菓子子の販売だけは継続しました。そこでは待ちかねたような笑顔、笑顔! 早くコロナ禍が収まってみんなと会えますように!

株式会社グッドライフ多摩  
 駄菓子や「くにちゃん」  
<http://kunichan.org/>

停滞するときこそ、チームで

2月末から少しずつテレワークを導入し、一時は完全在宅勤務でしたが、1ヶ月近く経つと「場」を共有したい想いが募ってきました。そんな中で、運営する多摩の情報サイト「イマタマ」の全面リニューアルプロジェクトを開始。停滞したこの時期に、社内のコミュニケーション量と質を高める共同作業になりました。

株式会社グッドライフ多摩  
 イマタマ <https://imatama.jp/>

子育て支援の新しい形

「はたけんぼ」では田んぼ体験などの活動は続行し、学校が休校になった春は「おるすばんクラブ」として子どもの居場所を提供しました。つちのこやでも「動画でハロー」「オンラインつちのこひろば」など新しいコンテンツを実施。私たちにできることはないか、そんな想いが新しい活動のアイデアとなって広がっています。

NPO法人くにたち農園の会  
<https://hatakenbo.org/>

オンラインで新しい出会い

写真家・石川直樹さんのトークイベントを、Youtubeとビデオ会議ツール「Zoom」で開催。なんと全国から100名近くの参加があり、国立のまちや「国立本店」のことを知らなかった人にも興味を持ってもらえました。リアルで開催していたら出会えなかった遠方の人とのつながりが作れたのが大きな収穫でした。

国立本店  
<http://kunitachihonten.info/>

今できることを着実に

4月以降の開講イベントはすべて延期になりましたが、その分教材開発などに力を入れました。「第1回 SDGs 全国子どもポスターコンクール」では、全国からの応募は2000名! 超え、10月には旧国立駅舎で「子ども大学くにたちSDGs 図書館」の展示を実現。開講イベントができないからこそ、生まれた企画でした。

子ども大学くにたち  
<https://www.cu-kunitachi.or.jp/>

シェア商店でひと工夫

日替わり飲食営業の時間には、コロナ対策制度\*を使って100ccから購入できる自然派ワインのテイクアウトをはじめました。店頭で屋台を出して販売していると、夜間は飲みに行けない子育て中の方も“ちょい飲み”に寄ってくださり、自然派ワインの美味しさを知ってもらえたのが嬉しかったです。\*期限付酒類小売業免許

富士見台トンネル  
<https://www.instagram.com/fujimidaitunnel/>

この秋も「ごぜん塾」で一緒に始めませんか?

春に「新しい学びを始めよう!」と思ったけれど、新型コロナウイルスの影響で始められなかった方も多かったかもしれません。「ごぜん塾」は少しずつ再開しています。また一緒に楽しく学びませんか?

10:00~12:00  
 場所: プラムジャム

月 楽しく絵手紙

毎月第4月曜日  
 1回700円  
 10:30~12:00  
 講師: 図師チヨ  
 (日本絵手紙協会 公認講師)



水 PC、スマホ、タブレット

お困りごと相談(オンライン+教室)  
 毎月第2・4水曜  
 無料 10:00~12:00  
 講師: 隈井裕之 (国立せいさく所)  
 \*教室参加は条件あり、詳しくは講師まで



金 English Morning

毎週金曜  
 1回1,500円  
 10:00~11:30  
 講師: 長部明香 (英語講師)



火 もう一度、書道にチャレンジ!

毎月第1・3火曜  
 月2,800円  
 10:00~11:30  
 講師: 山根浩子 (i-ze)



木 スペイン語講座

月2回木曜日 随時 1回1,000円  
 プライベートレッスン1回1,300円  
 10:00~11:00  
 講師: 村内カリン (スペイン語講師)



土 キホンのデッサン

10/24 土曜ほか 随時開催  
 1回分1,000円  
 10:00~12:00  
 講師: 山内唯志  
 (まちかどデッサン会)



\*新型コロナウイルス感染予防等の理由により、講座開催が延期・中止になる場合もありますので、詳しくは各講師にお問い合わせください